

平成30年6月16日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成30年4月～6月期実績、平成30年7月～9月期見通し)

《1》 調査時点 平成30年6月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
131企業 (回答率87%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答									
製造業	27	2	2	3	3	10	10	8	8	4	2	25
建設業	26	2	2	3	3	13	13	5	4	3	3	25
小売業	33	9	7	2	2	11	10	9	9	2	2	30
飲食業	22	7	7	2	1	6	6	6	4	1	0	18
宿泊業	20	8	6	5	4	7	5	0	0	0	0	15
サービス業	22	2	2	2	2	12	10	3	2	3	2	18
合計	150	30	26	17	15	59	54	31	27	13	9	131

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の人数 ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後の取組み
⑨事業承継について ⑩自由意見

【平成30年4～6月期実績】

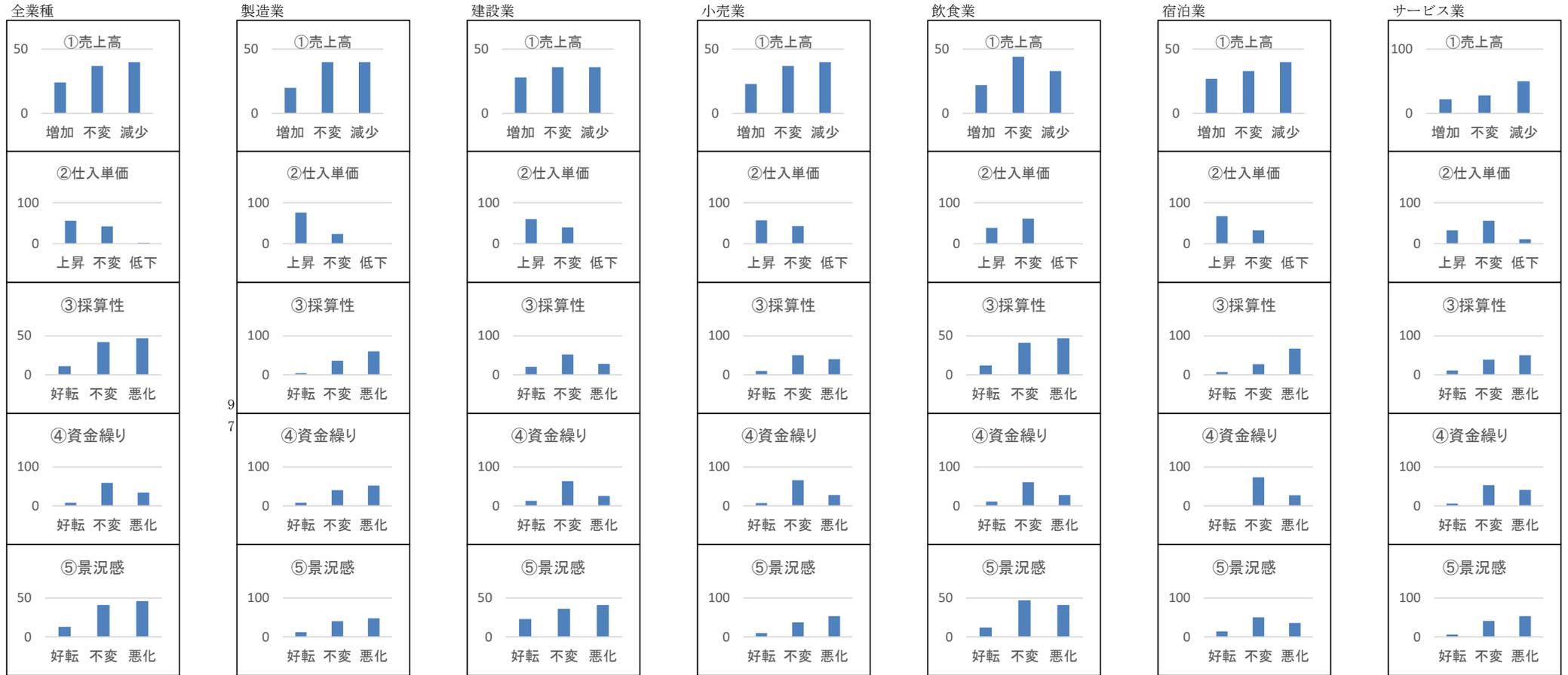
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲17→)▲19(前期差2ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別売上高DIは、製造業、建設業、飲食業、サービス業が上昇し、小売業、宿泊業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期55→)56(前期差1ポイント増)となりプラス幅が拡大した。
	業種別仕入単価DIは、製造業、建設業が上昇し、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲27→)▲37(前期差10ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、建設業、飲食業、サービス業が上昇し、製造業、小売業、宿泊業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲25→)▲27となり(前期差2ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別資金繰りDIは、建設業、小売業、サービス業が上昇し、飲食業が横ばいで、製造業、宿泊業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲26→)▲32(前期差6ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、建設業、サービス業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。

【平成30年7～9月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲23となり4ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、小売業、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、49となり7ポイントプラス幅が減少する見通し。
	業種別仕入単価DIは、建設業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲34となり3ポイントマイナス幅が減少する見通し。
	業種別採算性DIは、製造業、小売業、飲食業、宿泊業が上昇し、建設業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲26となり1ポイントマイナス幅が減少する見通し。
	業種別資金繰りDIは、製造業、小売業、宿泊業が上昇し、建設業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲35となり3ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別の景況感DIは、小売業、飲食業、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、サービス業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成29年4月～6月）と比べた今期（平成30年4月～6月）の状況



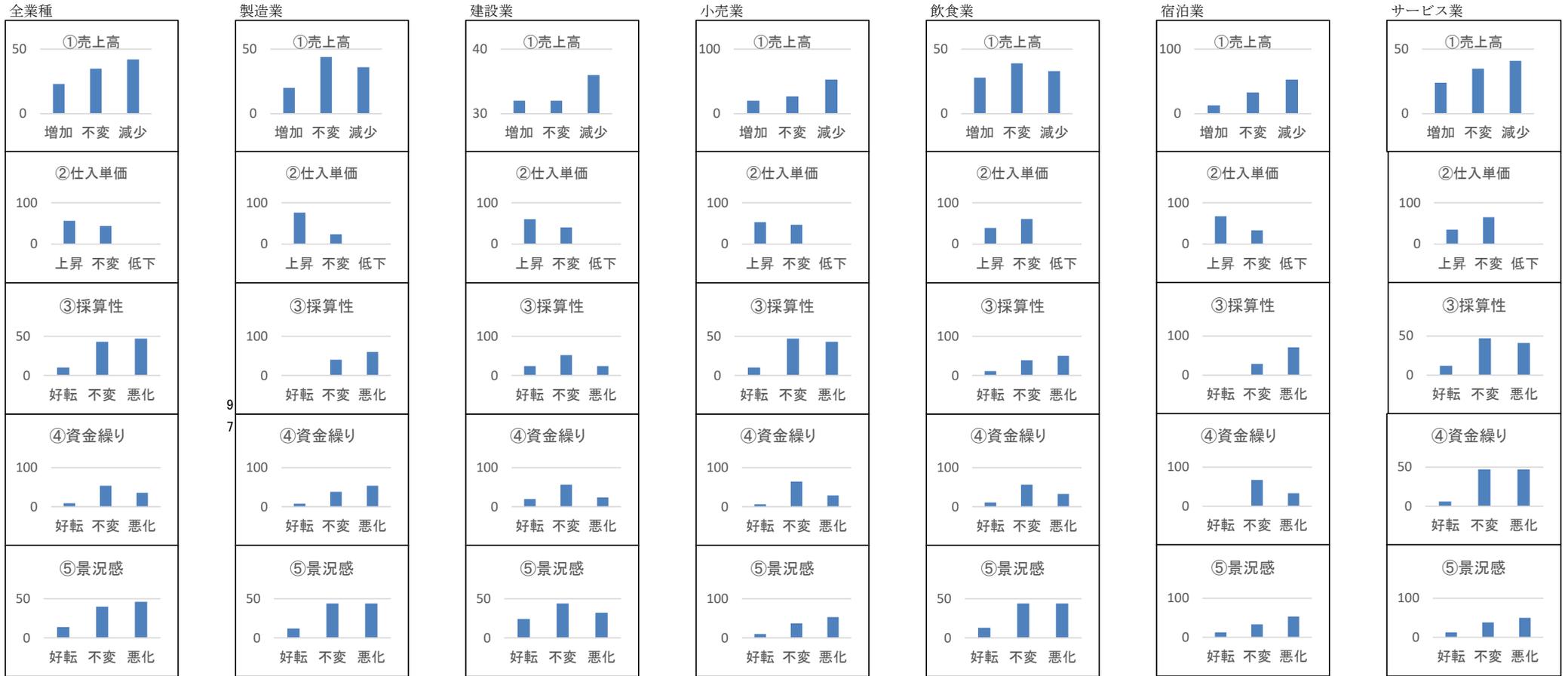
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 16	▲ 20	▲ 8	▲ 17	▲ 11	▲ 13	▲ 28
仕入単価	54	76	60	57	39	67	22
採算性	▲ 36	▲ 56	▲ 8	▲ 30	▲ 35	▲ 60	▲ 39
資金繰り	▲ 26	▲ 44	▲ 12	▲ 21	▲ 17	▲ 27	▲ 35
景況感	▲ 33	▲ 36	▲ 18	▲ 43	▲ 29	▲ 22	▲ 47

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成30年1月～3月）と比べた今期（平成30年4月～6月）の状況



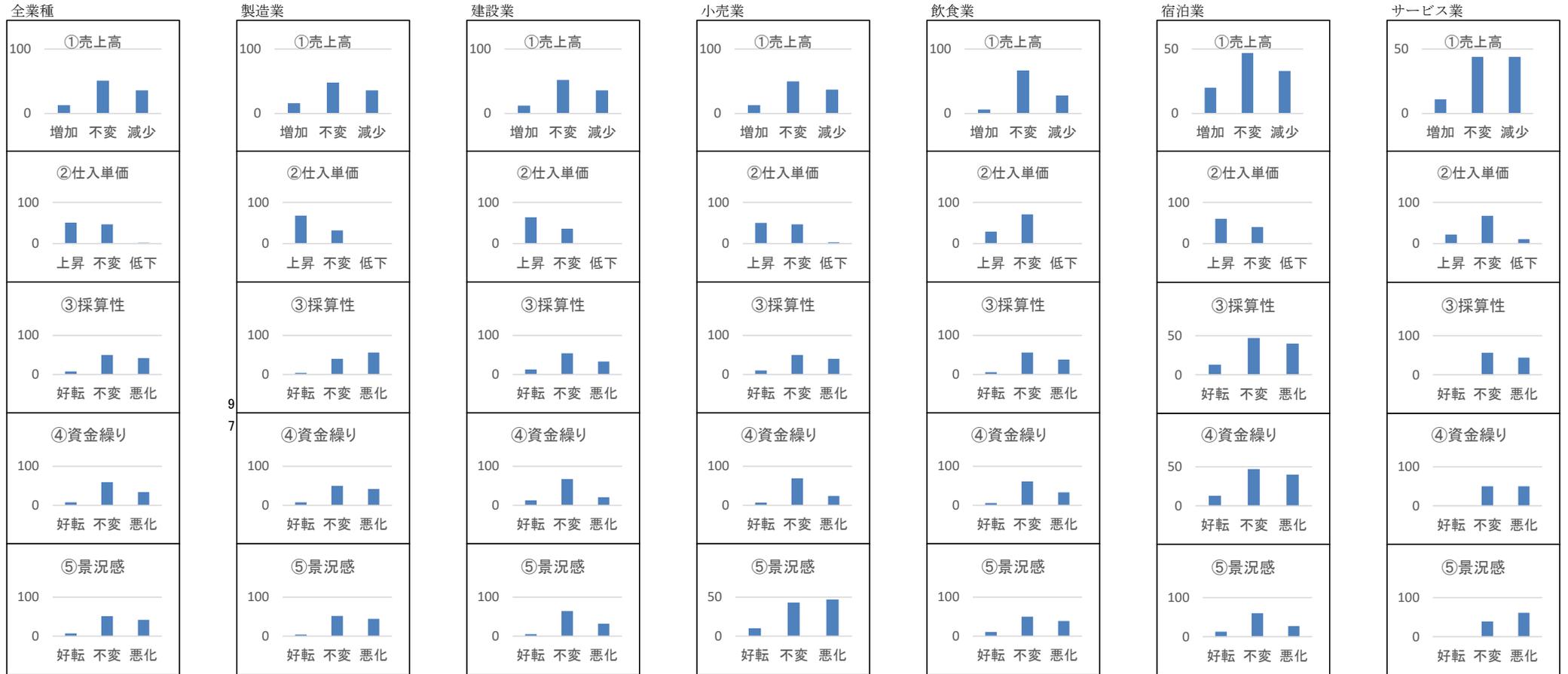
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 19	▲ 16	▲ 4	▲ 33	▲ 5	▲ 40	▲ 17
仕入単価	56	76	60	53	39	67	35
採算性	▲ 37	▲ 60	0	▲ 33	▲ 39	▲ 71	▲ 29
資金繰り	▲ 27	▲ 46	▲ 4	▲ 22	▲ 22	▲ 33	▲ 41
景況感	▲ 32	▲ 32	▲ 8	▲ 43	▲ 31	▲ 40	▲ 37

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成30年4月～6月）と比べた来期（平成30年7月～9月）の見通し

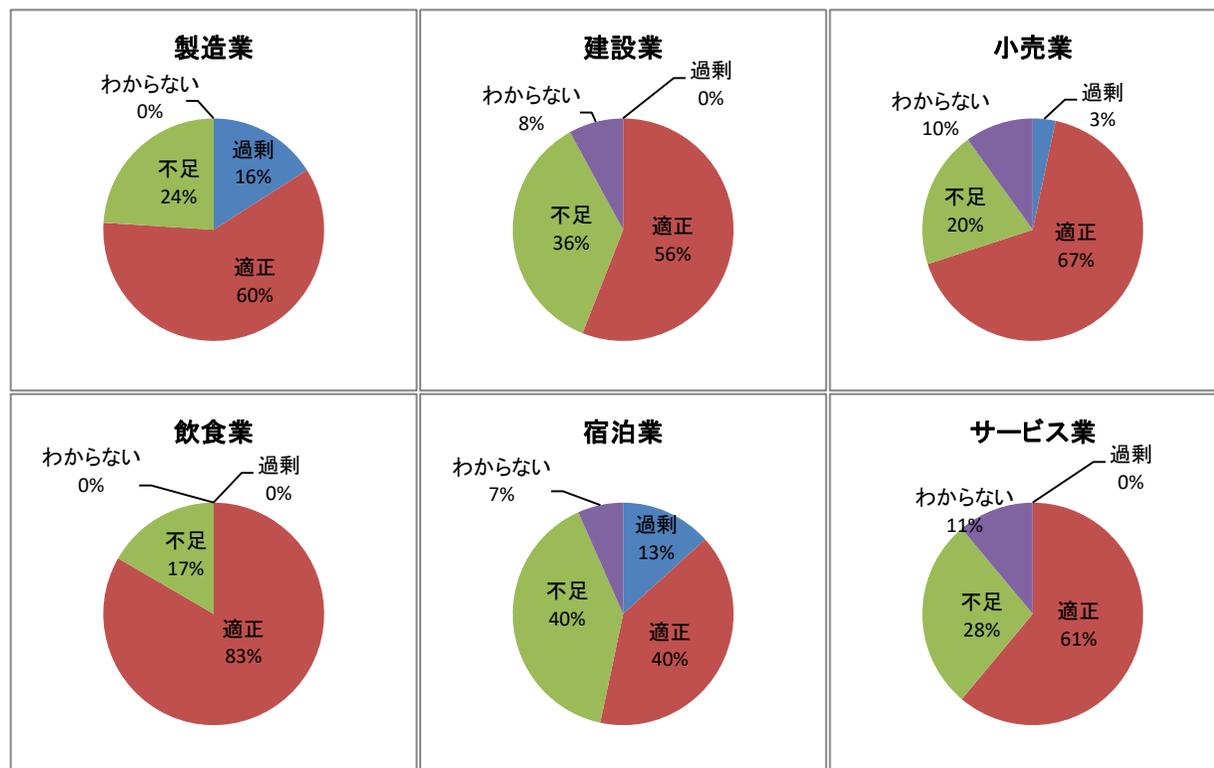
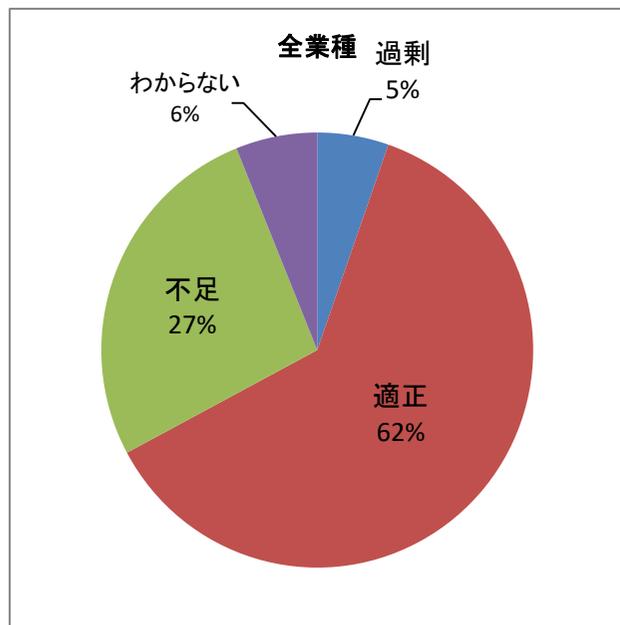


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 23	▲ 20	▲ 24	▲ 24	▲ 22	▲ 13	▲ 33
仕入単価	49	68	64	47	29	60	11
採算性	▲ 34	▲ 52	▲ 20	▲ 30	▲ 32	▲ 27	▲ 44
資金繰り	▲ 26	▲ 34	▲ 8	▲ 17	▲ 27	▲ 27	▲ 50
景況感	▲ 35	▲ 40	▲ 27	▲ 37	▲ 28	▲ 14	▲ 61

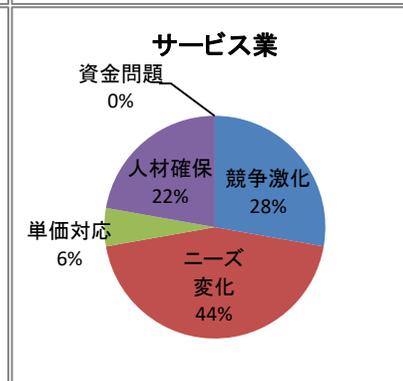
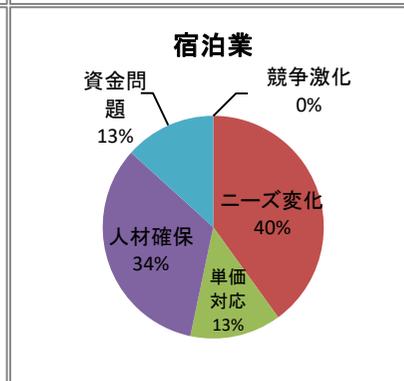
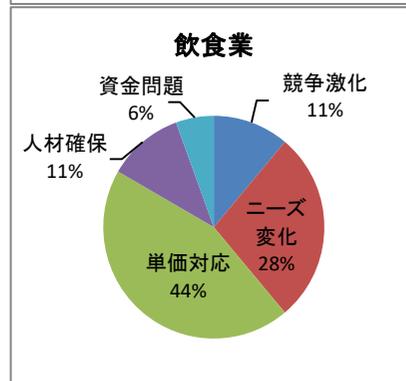
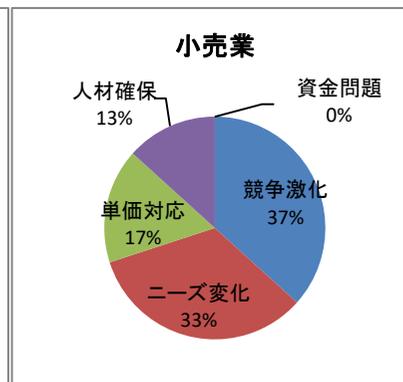
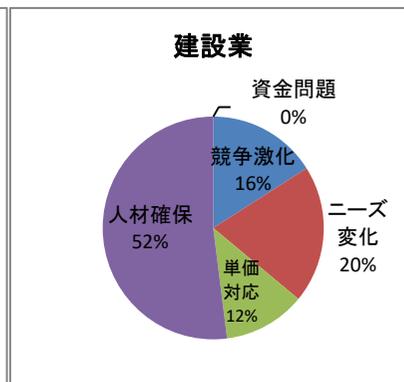
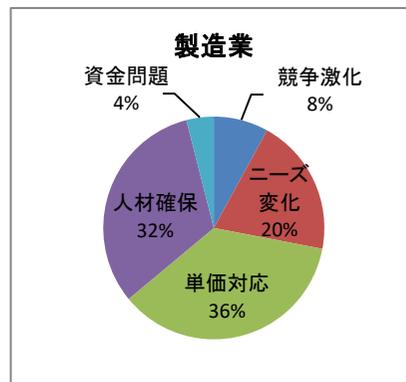
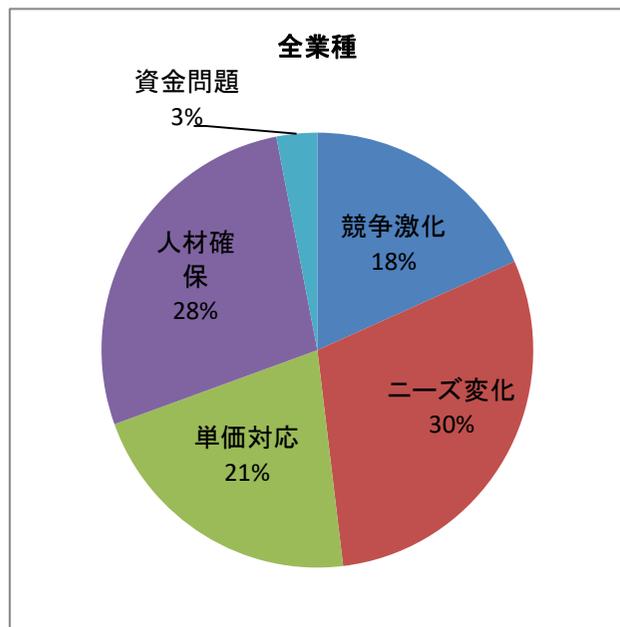
(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



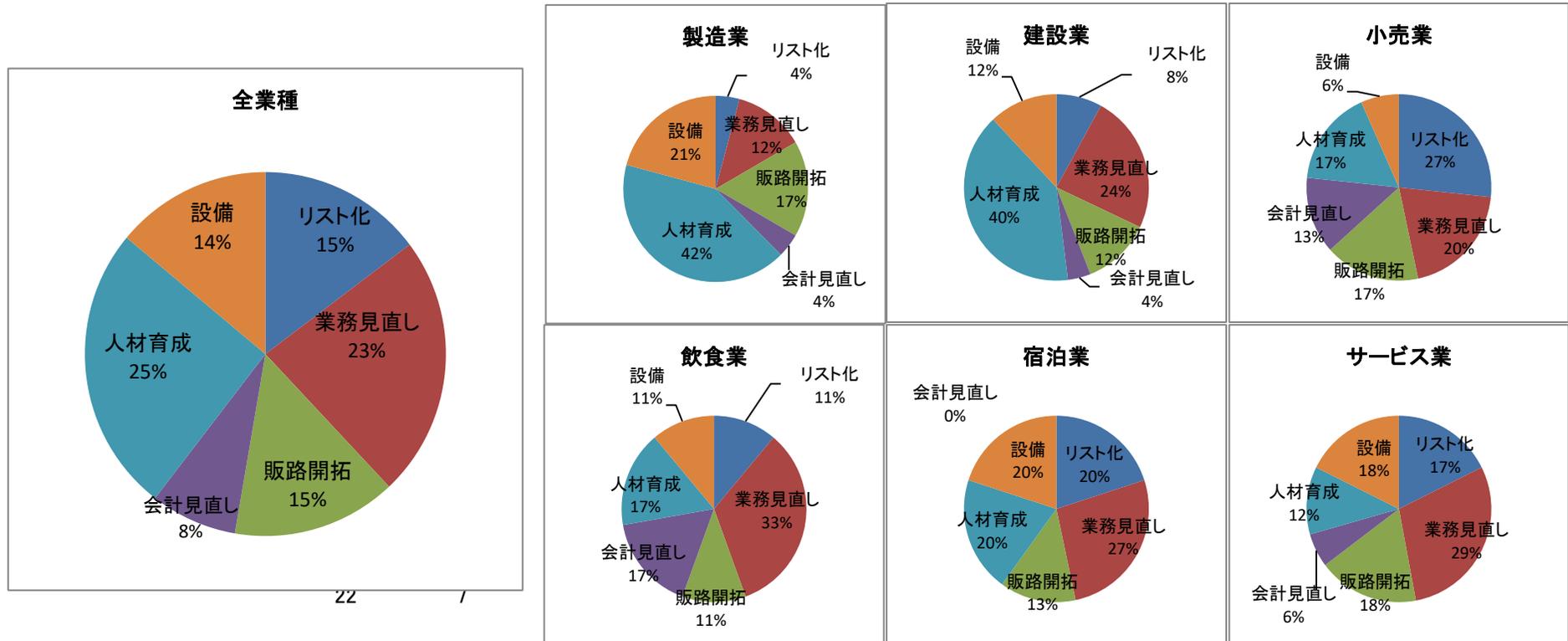
従業員の数 (件数)	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率										
過剰	7	5.3%	4	16.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	2	13.3%	0	0.0%
適正	81	61.8%	15	60.0%	14	56.0%	20	66.7%	15	83.3%	6	40.0%	11	61.1%
不足	35	26.7%	6	24.0%	9	36.0%	6	20.0%	3	16.7%	6	40.0%	5	27.8%
わからない	8	6.1%	0	0.0%	2	8.0%	3	10.0%	0	0.0%	1	6.7%	2	11.1%
合計	131		25		25		30		18		15		18	

【5】直面している経営上の問題点について



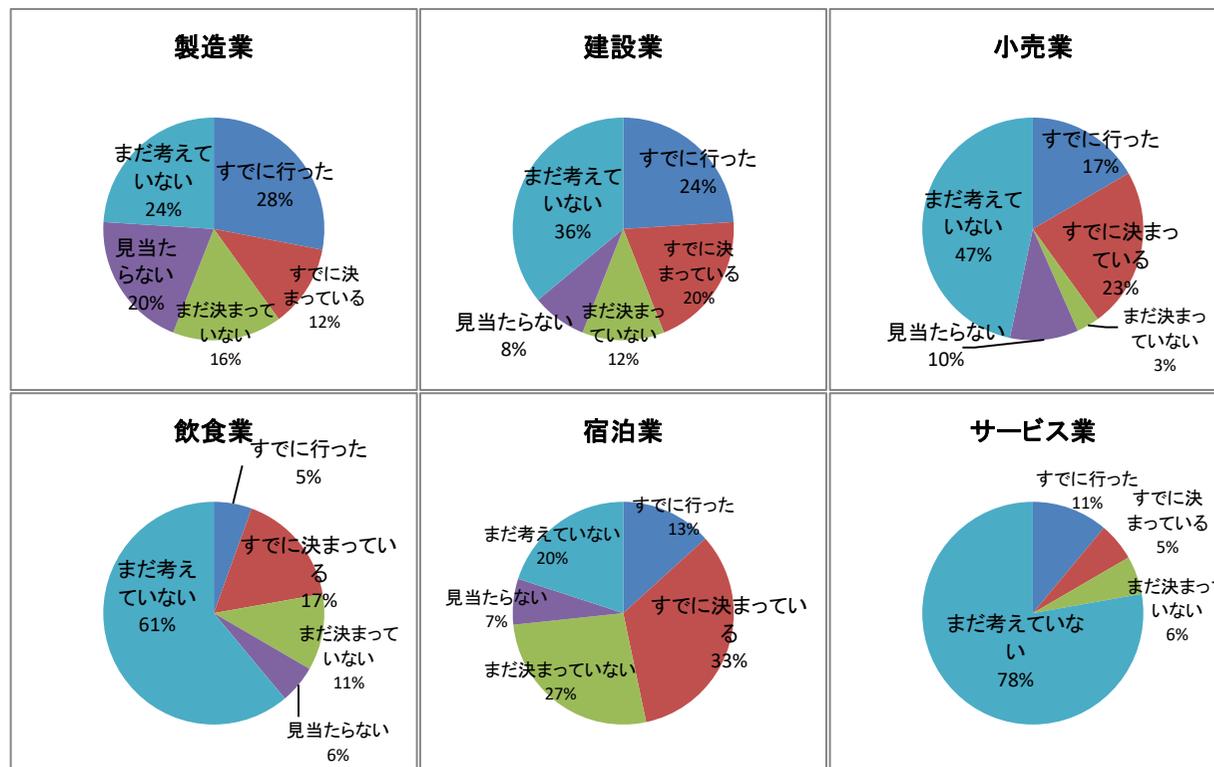
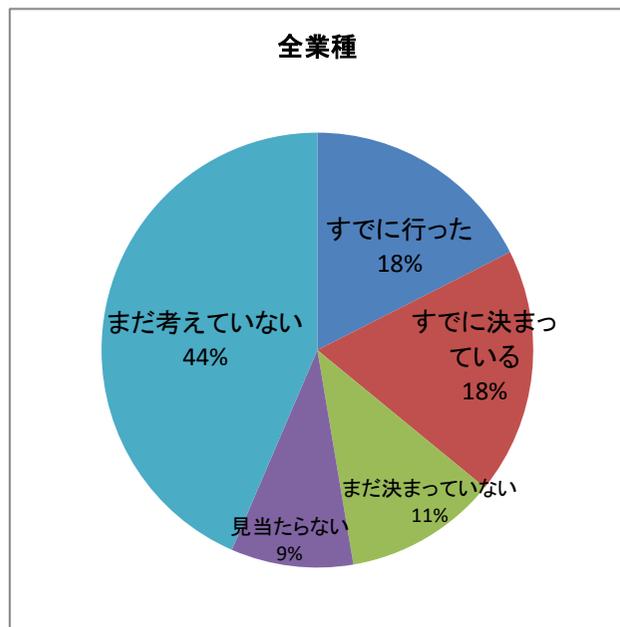
直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率											
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	24	18.3%	2	8.0%	4	16.0%	11	36.7%	2	11.1%	0	0.0%	5	27.8%	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	39	29.8%	5	20.0%	5	20.0%	10	33.3%	5	27.8%	6	40.0%	8	44.4%	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	28	21.4%	9	36.0%	3	12.0%	5	16.7%	8	44.4%	2	13.3%	1	5.6%	単価対応
必要な人材の雇用確保	36	27.5%	8	32.0%	13	52.0%	4	13.3%	2	11.1%	5	33.3%	4	22.2%	人材確保
事業資金の借入難	4	3.1%	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.6%	2	13.3%	0	0.0%	資金問題
合計	131		25		25		30		18		15		18		

【6】今後、取り組んでいきたいこと



今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率											
既存顧客のリスト化、営業活動の見直し	19	14.7%	1	4.2%	2	8.0%	8	26.7%	2	11.1%	3	20.0%	3	17.6%	リスト化
業務の効率化、仕事の見える化	30	23.3%	3	12.5%	6	24.0%	6	20.0%	6	33.3%	4	26.7%	5	29.4%	業務見直し
販路開拓（商談会・展示会・プレスリリース 等）	19	14.7%	4	16.7%	3	12.0%	5	16.7%	2	11.1%	2	13.3%	3	17.6%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	10	7.8%	1	4.2%	1	4.0%	4	13.3%	3	16.7%	0	0.0%	1	5.9%	会計見直し
人材育成、社員教育	33	25.6%	10	41.7%	10	40.0%	5	16.7%	3	16.7%	3	20.0%	2	11.8%	人材育成
設備の入替・更新	18	14.0%	5	20.8%	3	12.0%	2	6.7%	2	11.1%	3	20.0%	3	17.6%	設備
合計	129		24		25		30		18		15		17		

【7】事業承継について



事業承継について	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率										
事業承継をすでに行った	23	17.6%	7	28.0%	6	24.0%	5	16.7%	1	5.6%	2	13.3%	2	11.1%
後継者はすでに決まっている	24	18.3%	3	12.0%	5	20.0%	7	23.3%	3	16.7%	5	33.3%	1	5.6%
後継者候補はいるが、まだ決まっていない	15	11.5%	4	16.0%	3	12.0%	1	3.3%	2	11.1%	4	26.7%	1	5.6%
後継者候補が見当たらない	12	9.2%	5	20.0%	2	8.0%	3	10.0%	1	5.6%	1	6.7%	0	0.0%
まだ考えていない	57	43.5%	6	24.0%	9	36.0%	14	46.7%	11	61.1%	3	20.0%	14	77.8%
合計	131		25		25		30		18		15		18	

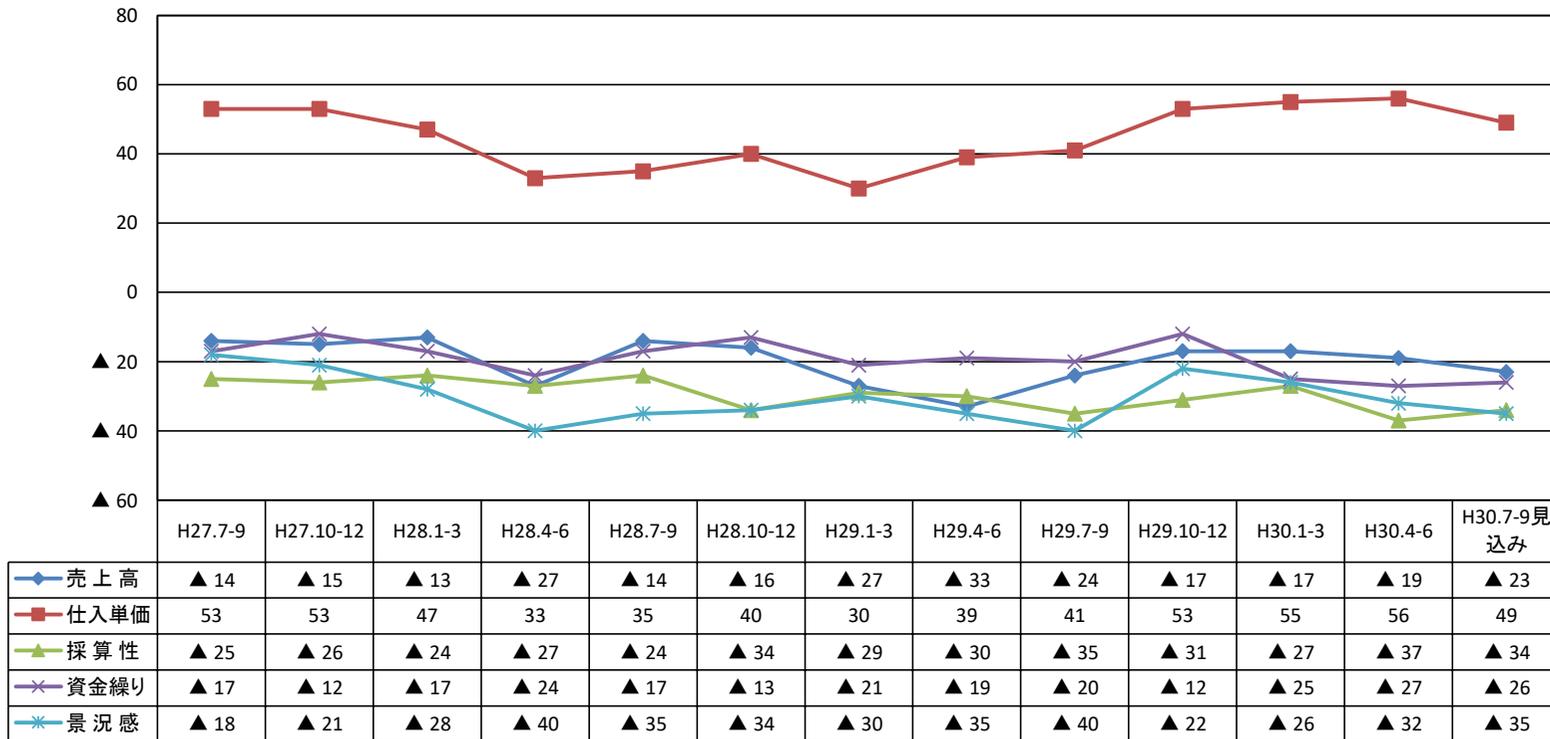
すでに行った
すでに決まっている
まだ決まっていない
見当たらない
まだ考えていない

【8】自由コメント

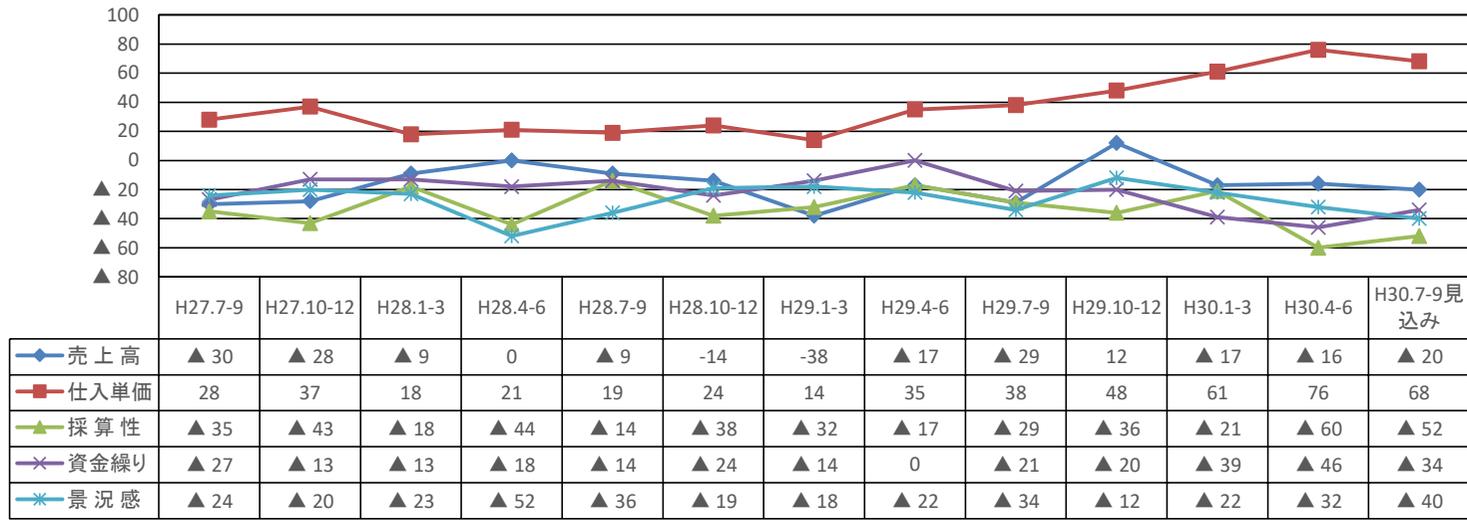
1	6月の売り上げに関しては予測値です。まだ月初で結果が出ていません。(製造業)
2	小売業の景況が悪化しているのは新聞等でも記事になっていますがやはり人口減少に伴いやむを得ない。(小売業)
3	最近の観光客の異常な減少は如何なものだろうか？ 先行きに不安を感じる。(飲食業)
4	この時期は近年日本人観光客の減少により、外国人観光客が目立つようになるが、今年はなぜか、外国人も減少しているように思える。(飲食業)
5	飲食部門はどうか売り上げ増しているが、販売部門(土産)の低迷が足を引っ張っている。(飲食業)
6	インターチェンジが出来たことが原因か分からないが、観光バスのルートが変わって神鍋を経由しなくなった。GWの客数は過去最悪。(小売業)

豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

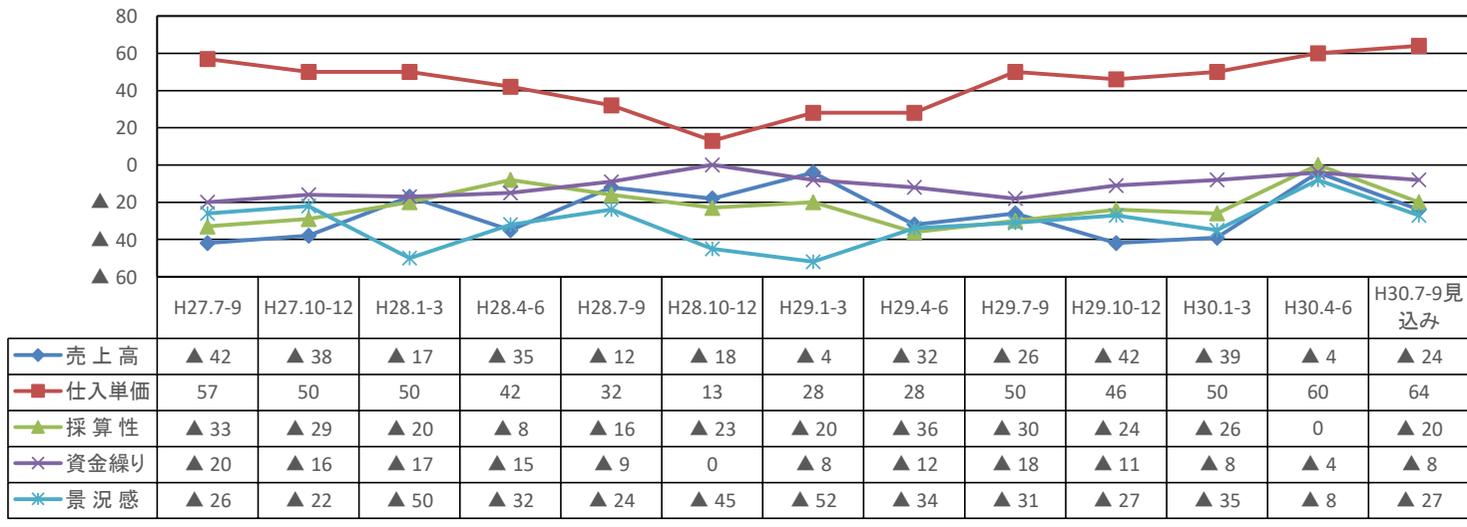
全業種DI推移



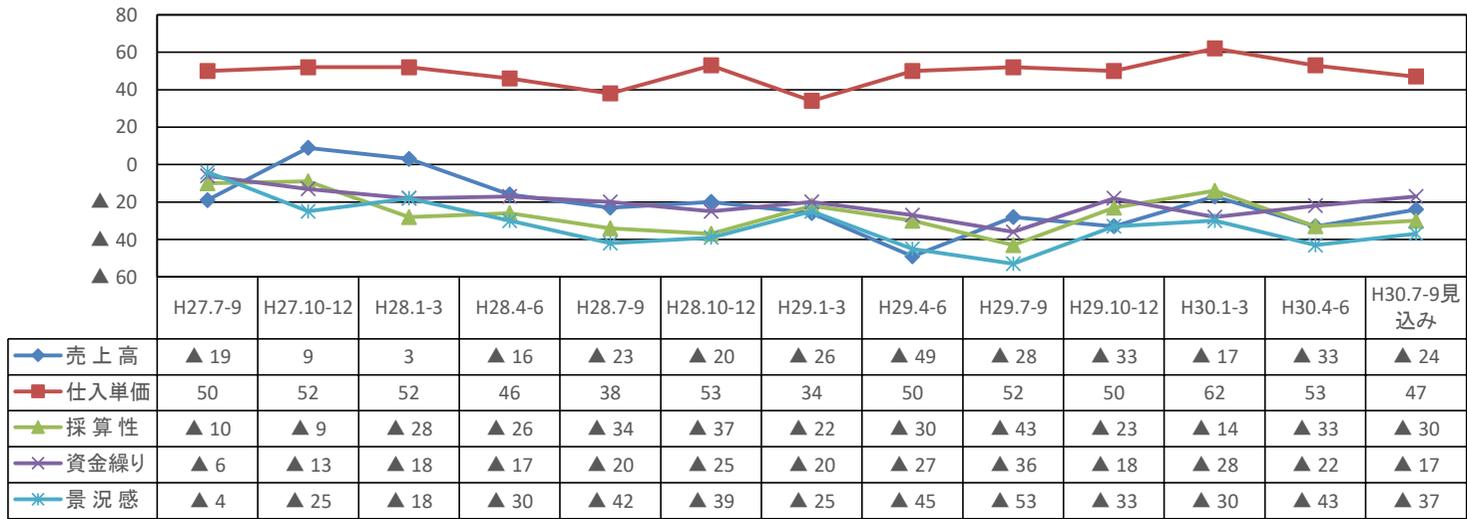
製造業DI推移



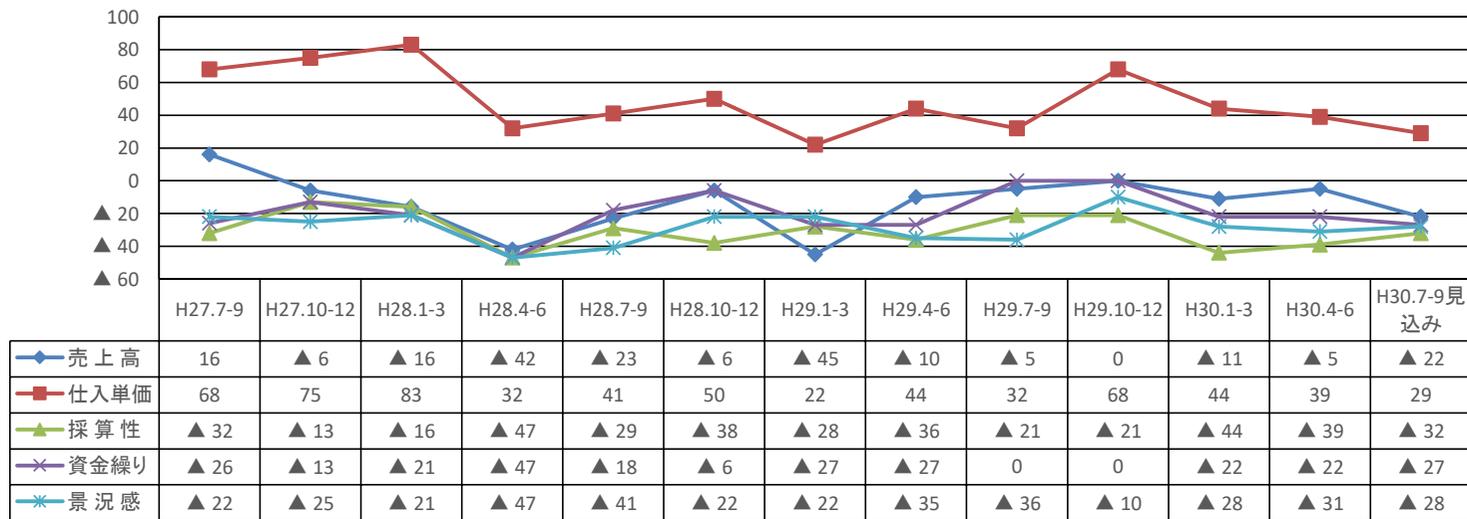
建設業DI推移



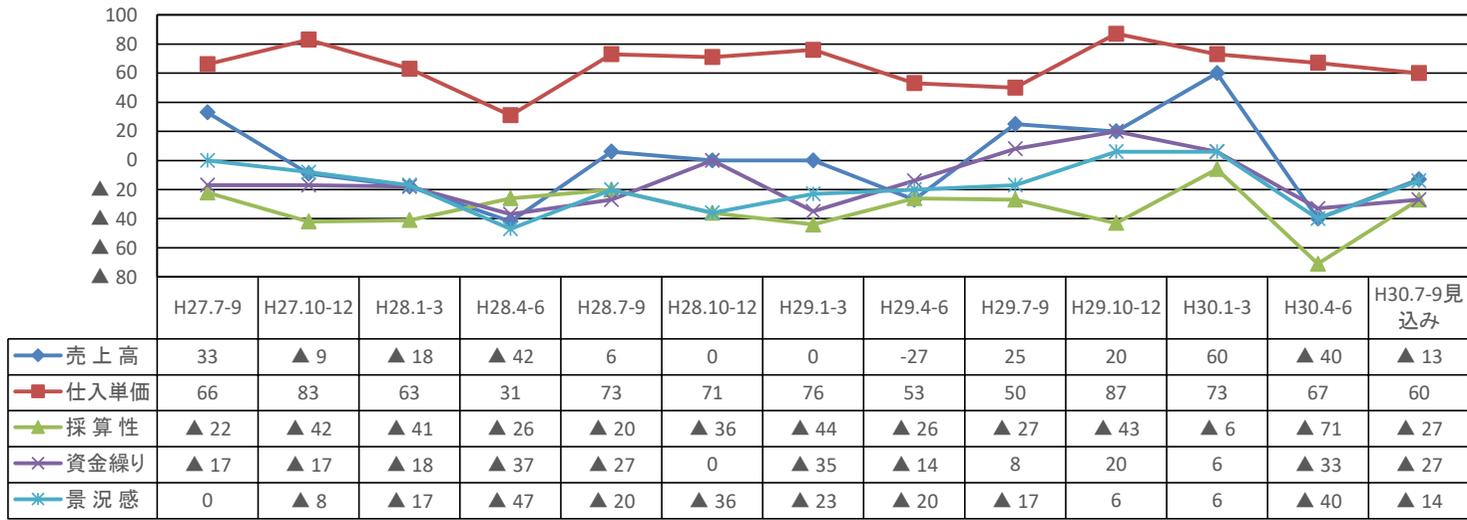
小売業DI推移



飲食業DI推移



宿泊業DI推移



サービス業DI推移

